

改正安衛則による「作業床の床材と建地の隙間12cm未満」 「床材と床材の隙間3cm以下」の対応措置の検討

床材が片側に寄ることによって12cm以上の隙間が生じる場合の、床材の固定方法の一例です。

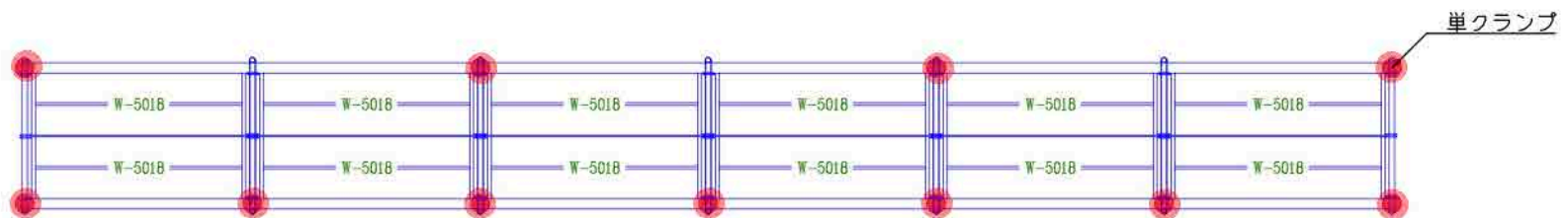
914枠の場合

- ・単クランプ1個を2スパンおきに取り付ける。
- ・240巾布板と500巾布板を、交互に取り付ける。



1219枠の場合

- ・単クランプ2個と1個を交互に1スパンおきに取り付ける。



※ 取付けに当たり作業・歩行に支障にならないように取付を行って下さい。